

授業改善推進プラン 小学3年生

	各教科の課題	課題に対する具体的な授業改善策	評価
国語	<p>①漢字の読み書きの定着を図る。</p> <p>②相手に伝わるように分かりやすく話す。</p>	<p>①読み方、書き順、間違えやすい点についての指導とともにミニテストも行い練習する時間を定期的にする。</p> <p>②話型を決めて話型に当てはめて話す練習を重ねる。場合によっては発表原稿を書き、それを基に話す。</p>	
社会	<p>①身近な地域の地理的環境と合わせて内地の一般的な地理的環境についても理解させる。</p>	<p>①身近な地域の地理的環境については実際に見学しまとめる。内地での一般的な環境については教科書や写真資料を用意しそれぞれの地域の特徴について気付かせるとともに身近な地域の様子と比較しまとめる。</p>	
算数	<p>①四則演算の確実な計算力の定着を図る。</p> <p>②式の立て方、計算の仕方を考察する力を養う。</p> <p>③図形を構成する要素に着目しそれぞれの図形について理解する。</p>	<p>①定期的に計算プリントでの復習を行う。</p> <p>②自分の立てた式や自分で解いた計算のやり方を言葉で説明したり、友達の解いた式や計算のやり方を言葉で説明したりする。</p> <p>③図形の問題では具体物を用意しての活動を取り入れる。また、図形をかく作業の時間も確保する。</p>	
理科	<p>①自然に関心を持ち、主体的に関わろうとする態度を養う。</p> <p>②観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。</p>	<p>①地域の生物や自然の事象を活用し、身の周りの自然に目を向け、調べられるようにする。</p> <p>②観察カードの書き方やノートを取り方を指導し、理科学的な視点で考え調べることができるようにする。</p>	
音楽	<p>①基礎的な演奏技能を習得する。</p> <p>②音色や響きに気を付けて、旋律楽器を演奏する。</p>	<p>①階名唱を用いて相対的な音程感覚を養う。</p> <p>②お互いの演奏を聴き合う活動を行い、リコーダーの特徴を感じながら器楽演奏を楽しむ態度を育てる。</p>	
図工	<p>①造形活動の基礎的な能力を培う。</p> <p>②豊かな発想や創意工夫する力の向上。</p>	<p>①見る、触る、試すなどを通し、体全体を働かせて活動する。</p> <p>②主題から想像を膨らませ、道具や材料から表し方などを工夫する。</p>	

<p style="text-align: center;">体 育</p>	<p>①その種目に応じた、基本的な技能を身に着ける。</p> <p>②安全に気を付けながら友達と協力して活動する。</p>	<p>①具体的に例を挙げてやり方の説明をするとともに、活動を行う中で良かった動きについて取り上げて意欲につなげる。</p> <p>②ルールを守ることの良さ、気持ちのいい声かけについて具体的に説明する。また良い行いについては取り上げて紹介する。</p>	
<p style="text-align: center;">外 国 語 活 動</p>	<p>①主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> <p>②外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。</p>	<p>①-1 歌やゲーム等、児童が意欲的に取り組めるアクティビティを取り入れ、外国語に触れる機会をつくる。</p> <p>①-2 身近で簡単な事柄について ALT や友達と外国語を用いてコミュニケーションを図る活動時間を十分に確保する。</p> <p>②-1 ALT の話を聞く活動を取り入れたり、「Let's Try1」に出てくるリスニング教材を活用したりする。</p> <p>②-2 友達と外国語を用いて「やり取り」する活動や身近で簡単な事柄について、外国語を用いて話す活動を毎時間取り入れる。</p>	